滋賀県立総合病院

所在地	守山市守山五丁目4-30
開設者	滋賀県知事
開設年月日	昭和45年12月1日
病院長	一山　智

病床数	外来患者数	入院患者数
535床	893人（一日平均）	369人（一日平均）
医師数	**指導医数**	**初期研修医数**
128人（男性97人 女性31人）	40人	18人（男性14人 女性4人）

基本１９領域診療科目

内　科	小児科	皮膚科	精神科
外　科	整形外科	産婦人科	眼　科
耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科
麻酔科	病　理	臨床検査	救急科
形成外科	リハビリテーション科	総合診療	

病院のアピールポイント

＜プログラム責任者
レジデントセンター長・消化器内科部長　松村　和宜＞

滋賀県立総合病院は滋賀県の湖南地域、守山市にあります。JR琵琶湖線で京都駅から22分と交通の利便性に富んだ、歴史と自然にめぐまれた街です。

当院は滋賀県の成人病(生活習慣病)治療の高度専門基幹病院として創設されました。がん、心臓血管疾患、脳神経疾患を中心に急性期医療、高度専門医療を提供しています。また高齢化社会に対応すべく、認知症治療やリハビリテーションにも力を入れています。

がん治療においては県内唯一の都道府県がん診療連携拠点病院で、がんの手術の症例数は県下有数です。また心臓血管疾患のカテーテルインターベンション治療や不整脈アブレーション治療・ペースメーカー治療の症例数も県下有数です。

上記の病院の特色上、当院の研修は、通常の市中病院の研修とは異なります。小児科、精神科、産科研修は協力病院で行う形になります。

逆に成人病治療のセンターとしての設備や人材は充実しています。心臓血管疾患や脳神経疾患の救急を積極的に行い、一般の救急も行っています。がん、心臓血管疾患、脳神経疾患の診療科をささえる麻酔科、放射線診断科、放射線治療科、病理部、緩和ケア科などの医療部門はもとより、看護部、放射線部、薬剤部、臨床検査部、臨床工学部、栄養指導部などのメディカルスタッフ部門はみな、チーム医療の一員として、患者さんの治療に一丸となってあたっています。

シニアレジデントを含め若い職員が多く、大学的なアカデッミクなよさと市中病院のプラクティカルなよさをミックスした研修が可能です。また若いみなさんが安心して研修に専念できるように、病院の近くに快適な職員宿舎を設けています。就業時間や長期休暇、学会出張などにも最大限の配慮を行っています。

私たちは、最終的には患者さんに対して、上から目線で対応する医師ではなく、患者さんとともに考える医師でありたいと思っています。専門性の高いチームの一員として、若いみなさん方をお迎えできればと期待しています。

＜研修医　上田　未来人＞

当院における研修の最大のアピールポイントは「幅広く、バランスのとれた研修生活を送れる」ところです。

１つ目は豊富な診療科が揃っているところです。当院の研修プログラムでは１年目に全ての内科をローテートします。内科系の診療科はほとんど全て揃っており、将来的に内科専攻医を考えている方は、当院は基幹病院であり症例に困ることはありません。また外科、マイナー科もほとんど全て揃っており、２年目の８ヶ月間ある選択期間にて自由に選択することができます。

２つ目は臨床現場と自学自習のバランスがとれているところです。当院では日中の業務に忙殺されることはなく、指導医の先生にその都度丁寧に教わりながら、１症例ずつ考えながら診療に臨むことができます。

最後にメリハリのついた研修生活を送れるところです。日当直業務は合わせて月２～３回ありますが、いずれも代休を取得できます。働く時は働き、休む時は休むといったワークライフバランスの整った研修生活を送ることができます。

見学もいつでも気軽に受け付けておりますので、少しでも気になる方は是非気軽に見学にお越しください。

よりよい医療福祉を追及し実践へと発展できる方を求めます

がん・血管病を中心とした高度医療の基礎を習得することができます

研修プログラムの目的、特徴

時代の要請に応じたプライマリ・ケアの充実ならびに全人的に患者を診療することのできる臨床研修プログラムであると同時に、専門医資格取得に向け、また後期研修に向けた効率的な初期研修を追求しています。

【幅広く研修可能な内科】内科研修は、30週間中に循環器内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、腎臓内科、免疫内科をローテートします。循環器内科、消化器内科では専門科診療のみならず総合内科的な研修も行い、基本手技の習熟も目的としています。

【充実した麻酔科研修】救急医療実施に必須の手技は、十分な経験数を確保できます。救急症例も、優先して処置にあたってもらいます。

【協力施設との連携】施設の性質上、小児科、精神科、産婦人科、地域医療は協力病院もしくは協力施設での研修となります。複数の施設を経験できるのも魅力です。

【がん関連特有の診療科も選択可能】緩和ケア科や放射線治療科のほか、病理診断科を選択することも可能です。各科指導医による専門性の高い研修が経験できます。

【標準コース】標準的なプログラム内容で、２年目の選択を36週間としていますので、1年目の研修を経験しながら、自分にあった進路を見定めていただけます。

研修スケジュール例

1年目	30週	8週	4週	6週	4週
	内科系	救急（うち麻酔科4週）	麻酔科	自由選択	外科系

2年目	4週	4週	4週	4週	36週
	地域医療	小児科	産婦人科	精神科	自由選択

※1年目、2年目とも時間外救急外来対応を行います。

研修協力病院、研修協力施設

(産婦人科)大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院、近江八幡市立総合医療センター、(小児科)滋賀県立小児保健医療センター、滋賀医科大学医学部附属病院、京都大学医学部附属病院、近江八幡市立総合医療センター、済生会守山市民病院、(精神科)滋賀県立精神医療センター、湖南病院、豊郷病院、(救急)済生会滋賀県病院、(地域医療)ヴォーリズ記念病院、東近江市永源寺診療所、地域包括ケアセンターいぶき、守山野洲医師会加入の診療所など

募 集 要 項

募集人数	10人
試験日程	7月23日(土)と8月27日(土)の2日程から選択
選考方法	面接、筆記試験
身　　分	研修医（会計年度任用職員）
給　　与	１年目おおよその月額303,000円 ２年目 おおよその月額312,000円 期末・通勤・時間外手当別途支給 ※なお、法令改正により身分等が変更となる可能性があります。
社会保険	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
住　　居	単身者用宿舎あり

＜育児支援の取組＞

・院内保育
・配偶者出産休暇、部分休業
・時間外勤務免除、緩和
・宿直の免除、緩和
・日直の免除、緩和

など

応 募 連 絡 先

所在地	守山市守山五丁目4-30
担当部署	総務課総務係
電話	077-582-8034
FAX	077-582-5931
E-mail	resi-center@mdc.med.shiga-pref.jp